

第3回川崎白百合ライオンズクラブ杯兼第35回川崎市春季低学年サッカー大会<麻生地区予選> 大会要項

※以下、川崎市サッカー協会第4種委員会発行の大会要項より抜粋。赤字部分は麻生区ジュニアサッカー連盟オリジナル。

9. 参加資格 : [1] 2018年度川崎市サッカー協会加盟チーム及び登録選手である事。
[2] 以下の条件を満たしていれば2チームまでエントリーが出来る。
①1つのクラブで小学校2年生が17名以上いる事。
②スタッフ(監督・コーチ)がそれぞれのチームに違う者が帯同出来る事。
③本大会期間中に2チーム間での選手の貸し借り・入れ替えを行なわない事。
[3] スポーツ傷害保険に加入している事。
[4] 1チームにつき2名の2018年度審判有資格者が帯同出来る事。
10. 対象 : 小学校2年生以下1年生以上の男女で構成されたチーム
11. 参加費 : 8,000円(1チームにつき)
12. 表彰 : 優勝～第4位のチームに賞品及び賞状を授与する。優秀選手賞として各チーム1名メダルを授与する。
13. 報奨 : 優勝～第3位のチームに「第35回川崎市春季低学年サッカー大会<中央大会>」の出場権を与える。
14. 競技方法 : [1] 8人制とし、中央大会はノックアウト方式で行なう。
[2] 地区予選でリーグ戦方式の順位決定方法は、①勝点(勝ち3、引き分け1、負け0) ②得失点差 ③総得点
④当該チームの試合結果 ⑤抽選(コイントス)の順とする。
また、ノックアウト方式の順位決定方法は、同点の場合はPK戦(3名)とする。なお、延長戦を行なう場合は10分間とする。
[3] 中央大会で同点の場合は、PK戦(3名)で上位進出チームを決定する。但し、準決勝から10分間の延長戦を行ない、なお決しない場合にはPK戦(3名)にて決定する。
15. 競技規則 : 実施年度の日本サッカー協会発行の「競技規則」並びに「8人制サッカー競技規則」(2012年3月27日第2刷発行)に準ずる。但し、以下の項目は本大会規定による。
[1] フィールドは縦60m×横40mを基本とする。
[2] ゴールは幅5m×高さ2.15m(少年用ゴール)とする。
[3] ボールは4号球を使用する。
[4] 試合開始時(メンバーチェック時)8名未満の場合は棄権とみなし、不戦敗「0-3」とし、不戦勝チームには勝点「3」、不戦敗チームには勝点「-1」とする。
また、試合中に6名未満となった場合についても棄権とみなし、上記と同様の扱いとする。
[5] 各試合における登録(メンバー表)はスタッフ3名とエントリーされている選手30名以内とするが、ベンチに入れる選手の人数は制限しない。但し、登録選手と別色のピブスを着用し、区別が出来るようにする。
[6] 交代は交代ゾーンより自由に行ない、交代人数・回数は制限しない。但し、競技者が負傷している場合は、主審の承諾を得た上でどこからフィールドを離れても良い。また、一度退いた選手が再び出場する事が出来る。
[7] ユニフォームは正・副2着用意する。背番号付きピブスのみ使用を認める。
[8] 審判は有資格者の主審1名・副審2名・第4の審判1名の4名で行なう。必ず審判服(上下)を着用の上、日程表の審判割当てに従い責任を持って行なう。
⇒審判の役割や動き方等、各チームにて充分に理解を深めてください。試合開始時と終了時の挨拶は選手同士が対面する形で挨拶を行なってください。ハーフタイム・試合終了後は本部・審判団でスコアの確認をしてください。
[9] 試合時間は20分(前後半10分)とし、インターバルは5分とする。
[10] 飲水タイムの有無は、試合開始前に通告する。
[11] 退場者が出た場合には選手を補充する事が出来る。その場合には、主審は選手の補充が済むまでは試合を停止する。また、警告・退場は当該試合にのみ適用する事とし、次の試合への累積は行なわない。
[12] メンバー表は試合開始20分前迄に本部へ1部、対戦相手へ1部提出する。
なお、メンバーチェックは試合開始10分前に行なう。

問い合わせ先 幹事チーム
南百合丘SC 加藤 渉